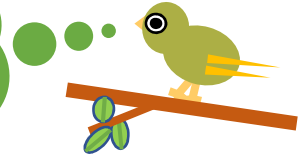


令和4年6月26日～7月1日

母島や属島などに生息しているよ。



母島属島オガサワラカワラヒワ調査

小笠原諸島希少鳥類保護管理対策調査で実施しているオガサワラカワラヒワの生息数を把握するための標識調査を向島、姉島、妹島、姪島に上陸して行いました。オガサワラカワラヒワは特にここ数年目撃情報が少なく、絶滅が目前に迫っているとして危惧されており、その対策が急がれます。

作業は捕獲許可を受けた専門家が行い、今回は7羽を捕獲し足環を付けることができました。



オガサワラカワラヒワ

- ・国内希少野生動植物種
- ・絶滅危惧 I A (CR)
- ・全長 13cm、本州のカワラヒワよりやや小さく、嘴は大きい。生息が確認されているのは、母島、母島属島、南硫黄島。



上陸はカヤック、母島の属島は上陸にも一苦労です



道なき道を突き進み、険しい沢沿いを登りました



台地上の様子



カワラヒワ捕獲成功！許可を受けた専門家が捕獲し、足輪を付けることができました。